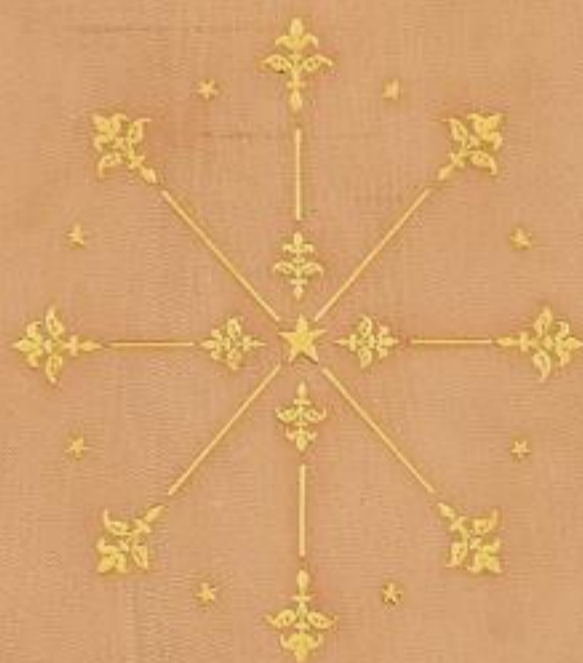


新たに記す大航海記



キャプテンクックと航海ミッションを完遂せよ！



ジェームズ・クック (James Cook)
イギリスの探検家、航海者

“

皆さん、初めまして。

私は18世紀のイギリスの探検家ジェームズ・クック船長です。私ジェームズ・クックは三度にも渡る航海を経て南極まで到達した偉大な探検家です。私は皆さんに、胸を躍らす冒険に参加しすばらしい航海記を完成させることを提案します。5つのミッションを遂行し航海記を完成させようではありませんか！

”

Mission Guide

1. 国立海洋博物館3階と4階でミッション地点を探す。
2. ミッション地点で5つのミッションを完遂する。
3. 大声で騒いだり秩序を乱す船員は直ちに追放される。



17世紀、西ヨーロッパ

航海を始める



“これからみなさんは航海に出ます。
イギリスの有名な地図制作者ロバート・ダドリー(Robert
Dudley)が世界の海路を描いた海図帳[海の神秘]を持って
世界を泳ぎ回るので。”



ダドリーの海図帳「海の神秘」イタリア、1646~47年。紙。革



항해 Mission 1

「海の神秘」は世界全体をまとめた海図帳で、アジア全図も含まれている。
東海を韓国海と表記しており重要な意味を持つ資料である。
地図の中で韓国を探してみよう。

15世紀初頭、明

大航海が始まる。



“ とうとう大航海時代が到来しました。
多く人はコロンブスやマゼランのような西洋の航海をイメージすることでしょう。
しかし大航海時代が始まる100年も前に、中国では国の威力を世界に知らせるために人類歴史上前例のない大遠征に出ていました。

”



鄭和の艦隊

항해 Mission 2

コロンブスより先に大航海に出ていた中国の人物は誰?

大航海が始まった頃、朝鮮ではどのようなことが起きていたでしょうか。
その頃活躍していた人物を見てみましょう。



外国と交流する



“

さて、朝鮮王朝後期となりました。あなたたちは日本との平和のため派遣された外交使節団「朝鮮通信使」の一行に属し、日本の下関を通過しています。

ハニャンから出発し日本の江戸まで約10ヶ月を越える旅路。その一行の人数は500人にもものぼります。その中には管理以外にも医員、楽工、絵師、文人、軍官、通訳など多様な構成員たちが日本との交流のために同行しているのです。

”



〈朝鮮通信使行列図〉 日本, 19世紀, 2400.0*30.0

항해 Mission 3

通信使の一行の中で自分の役割を選び朝鮮を代表し叶いたい成果を書いてみよう。



Blank area for writing, enclosed in a dashed border.

現代。韓国。

最新船舶を探す



“もうあなたは現代へ飛び込み、世界航海の準備をしています。韓国の造船業は世界最高の技術力を誇っています。北極の砕氷船、石油掘削船、クルーズ、タンカーなど韓国の技術で作れない船はありません。あなたたちは韓国の造船業技術が生み出す多種多様な船の中から好きなものに乗りにこんで、世界を泳ぎ回ればいいのです。”

”



항해 Mission 4

世界を泳ぎ回るため利用したい船を選択し、その船に適した職業人になって今日の日付で航海日誌を作成してみよう。

船の航海日誌



地球の未来を見る



“

とうとうこの大航海の終着地点、人類の生存の大事な鍵を握っている極地に辿り着きました。
極地は地球の気象、気候、海流の循環など地球の環境を維持するための大きな役割を果たしています。
もうあなたたちはここ「世宗科学基地」の一員となり地球を助ける研究に着手しなければなりません。

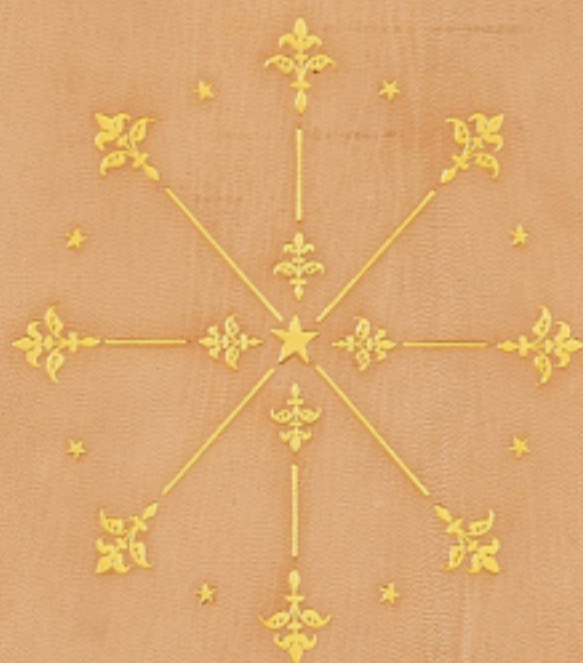
”



항해 Mission 5

極地で起きている変化が地球の気候と環境に重大な影響を与えている。
世宗科学基地の越冬隊員として地球温暖化から地球を救うためどのような研究がしたいか、主題を書いてみよう！





국립해양박물관
KOREA NATIONAL MARITIME MUSEUM